kk2年キャリア意識形成

第4回(遠隔)

「価値観を探る」

月曜3限

担当講師 角田伸彦

価値観

今回は4回目の授業になります。

今回のテーマは「価値観」です。

皆さんはひとりとして同じ人間ではないように、価値観も全く同じということはありません。ただ、「同じような価値観」ということはあり得ます。似た価値観を持っている人とは気が合うことがありますね。

働くことにも人それぞれの価値観が存在しているのです。

人は、自分のしていることやすべきことに価値を見いだしたいと思っている。

誰も無価値なことをしたいとは思っていません。 何かしら価値のあることをしたいと思っていることの方が普通でしょう。 それは

例えば、自分の将来のため あるいは 友人や親兄弟のため または、社会や世の中の人のため・・・・etc.

これからの学生生活も含め、価値ある行動をし、成長したいと絶えず考えていく人になってほしいと思います。

例えば、「世の中の役に立つ仕事をしたい」と考える学生がいます。

この学生には、「世の中の役に立つ」という価値観がキャリアを積み上げる過程の重要なポイントになります。

次に、

そのためにどういう仕事に就くのが正しいのかを考えます。 (何をすべきなのか)(何をしたいのか)

そして、そのためにどういう能力(できること)を獲得するべきかを 考えることになります。(備わっている能力と不足している能力)

例えば、「親を安心させたい」という価値観を持つ学生がいます。

この学生は親のためになるキャリアを積むことを重要と考えるでしょう。

具体的には、「親に金銭的な負担をかけない」とか「親の近くに居る」 あるいは「親の言う通りの仕事に就く」など・・・ 親が歓ぶであろうことをしようとするでしょう。

この学生の大切な価値観は「親、家族の安心」ということになります。

家庭を大事にする。という「価値観」をもって仕事を選ぶ人がいます。

この人はどういう仕事を選ぶでしょうか。

多分、この人は家庭生活に支障を来すような働き方をしなくてもよい業務分野の職業を選ぶでしょう。

具体的には、残業など長時間労働や休日がとれないような仕事はしないでしょう。

できるだけ家族と時間を共に過ごせるような仕事に就くことを望みます。例え、給料が少なくとも・・・

絶対金持ちになる。という価値観もあります。

この学生はまず、何から始めるでしょうか?

金持ちとはどのくらいの金を持つことをいうのか。 何をすれば大金を稼ぐことができるのか。 お金持ちになれば幸せになれる。etc.

金儲けのためにはどうするのか、そのために何をするのかということからスタートしていくのではないでしょうか。

家族を大事にし、給料も多く、やりたい内容の仕事をする。

このような、一見欲張りな価値観を持つ人の場合はどうでしょう。 勿論、この価値観をもってキャリアを築くことも可能です。 こういうキャリアを実現するための努力(能力向上や調査研究など) を頑張ることになります。

つまり、価値観というものは単一ではありません。いくつも同時にひとりの中に存在します。

それらを折り合いつけながら、妥協しながらキャリアを実現するのです。

私はどういう価値観をもって仕事をしているのか参考までに・・・

私の価値観の基本は「自分のできることとやりたいことで誰かの役にたつ仕事をする」ことです。

役にたつことでも、能力として不足があればできません。やりたくない こともできません。

「やりたいこと」で能力的に努力すればできることを仕事にするというのが私の基本です。家族のことやお金のことは後回しになっていました。(家族からのクレーム多数ですが・・・)

この価値観での仕事が定着するまで試行錯誤の連続でしたよ。

価値観は固定的なのか流動的なのか

人の価値観は、その人の生育環境や経験によってつくられます。 ある日、急に価値観が沸いてくるのではありませんし、誰かから いきなり押し付けられることもないのです。(現在の日本社会では) ただ、あなたの周囲の人や、マスメディアやネット情報などが 「価値観?」らしきものを無遠慮に押し付けるようにしてくることも 事実です。感じ、考える力の弱い人にはかなりの影響を及ぼすこと になるかもしれません。

「価値観」は流動性を持ちますが、いずれ確固としたものにしていくことが必要になります。⇒ 自分自身のキャリア形成のために

大学での学習や社会での経験を通じて あなたは自分固有の価値観を見つけることが大 切だと気付くはずです。

皆さんの中にも、すでに自身の価値観をもっている人はいますね。 そういう人も、未だよくわからない状態の人も今回の授業の内容を よく考えてみましょう。

価値観というのは人の生き方を方向づけると思います。

課題レポート

今回のレポートは成績評価に関係します。

課題: 人の生き方や仕事に関する書籍を読み、何を学んだのかを 書くこと

(これまでの読書からでも可)

字数 750字~800字程度(目安:1行40字×20行)

添付用紙を提出(L-cam)

期限 5月29日 20時

*書籍名 作者名を必ず記入 学籍番号・氏名を記入厳守